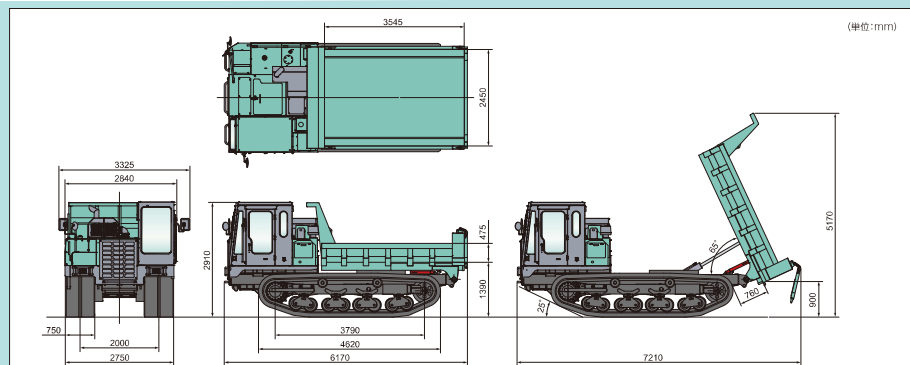




■ 主要諸元

型 式	IC120-2
仕 様	ダンプ荷台
積 載 荷 重	11,000kg
機 械 質 量	14,020kg

エンジン	
名 称	カミンス QSL9
規 制	特定特殊自動車 排ガス2014年規制基準
定 格 出 力	224kW(304.7PS)/2,200min ⁻¹
最大トルク	1424N・m(145kgf・m)/1,500min ⁻¹
後処理装置	DOC(Diesel Oxidation Catalyst)SCR(Selective Catalytic Reduction)

主要寸法	
全 長	6,170mm
全 高	2,910mm
全 幅	2,840mm(バックミラー無し) 3,325mm(バックミラー有り)
最低地上高	490mm
クローラ全幅	2,750mm
クローラ全長	4,620mm
シュ ー 幅	750mm

走行性能	
走行速度	8.0/11.0km/h(低速/高速)
登坂能力	36%(20°)
接地圧	33kPa(0.33kgf/cm ²)空車時 58kPa(0.59kgf/cm ²)最大積載時

油圧装置	
油圧ポンプ	可変容量プランジャ(走行2), ギヤ(荷台1)
セット圧力	走行: 34.3MPa 荷台: 17.7MPa
吐出量	走行: 319L/min 荷台: 137.3L/min
走行モータ	可変容量プランジャ

タンク	
作動油タンク	148 L
燃料タンク	363L
DEFタンク	38L

バッテリー	
始動電動機	24V-7.8kW
バッテリー	12V-120AH×2
充電発電機	24V-70A

■ 装備品一覧

標準装備: ○ / オプション: ● / 設定無し: —

荷 台	
舟形後方開き	○
舟形スクープエンド	●
平床3方開き	—
平形(フラットベッセル)	●

運 転 室	
シートベルト	○
エアコン	○
ウインドウォッシャ	○
ラジオ	●
ルームライト	○
電源ソケット	○
カーヒータ	—

操 作 レ バ ー	
ジョイスティックレバー	○
1本レバー(スタンドタイプ)	—
2本レバー(スタンドタイプ)	—
荷台: グリップスイッチ	○
荷台: レバー	—
ペダル	○

システムその他	
警報(ホーン)	○
走行警報ブザー	○
後進警報ブザー	○
前照灯	○
作業灯(前面 2個)	—
床マット	○
バックライト	—
オペレータシート	—
オペレータシート(サスペンション)	○
バックモニタ	●
傾斜計	○
傾斜警報	○
エンジン緊急停止機能	○
荷台緊急降下装置	○
リヤガード	●

098865200

kato-works.co.jp

[/ KATO WORKS OFFICIAL
youtube.com/user/katowork](https://www.youtube.com/user/katowork)

[instagram.com/kato_works_official/](https://www.instagram.com/kato_works_official/)

●本機の使用にあたっての注意事項は、取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。●本カタログの写真ならびに装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。●仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。●ボディカラーおよび内装色は、撮影や印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。●本カタログで使用される「KATO」、当社商品名、サービス名は、株式会社加藤製作所の商標、または登録商標です。

●お問い合わせは…

KATO 株式会社 **加藤製作所**
http://www.kato-works.co.jp

KATO

iC120-2

本社/〒140-0011 東京都品川区東大井4丁目9番37号 TEL: 03(3458)1111(代表) FAX: 03(3458)1151

iC120-2

IC SERIES CRAWLER CARRIER

11t



【特定特殊自動車排出ガス2014年基準】適合

ic120-2 運搬の実力と快適さを 両立したクローラキャリア!

- 強靱な荷台に最大11,000kg積載可能
- 電子制御方式走行操作システムによりオペレータの負担を軽減
- 多彩な運転・操作が可能なジョイスティックレバー
- ROPSキャブやオーバーラン防止機能によりオペレータの安全を確保

不整地でも楽々走破!
快適操作でパワフルな搬送力!
最大積載量

11,000kg



	224kW / 2,200min ⁻¹
	14,020kg
	11,000kg

環境に優しいエンジンを搭載

カミンズQSL 9
■ 最高出力:224kW(304.7PS) / 2,200min⁻¹
後処理装置
DOC (Diesel Oxidation Catalyst)
SCR (Selective Catalytic Reduction)



【特定特殊自動車排出ガス2014年基準】適合

新制御方式の採用で、スムーズな運転

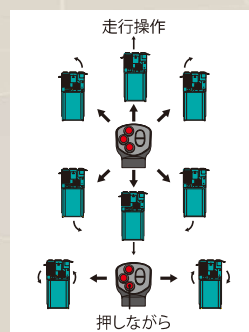
スムーズ運転で、オペレータの負担を軽減。

操作機器と油圧ポンプの間にCPU(電気制御)を搭載。走行開始、停止がスムーズに。
また、負荷条件に応じた滑らかな走行を可能にしました。
走行自動変速機能(走行2速時のみ)で曲進する際など、自動的に1速に切り替わることで、より安定した走行ができるようになりました。

簡単に、エコな運転ができる!

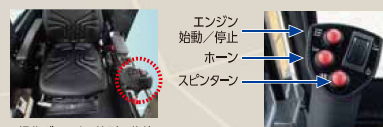
ジョイスティック、ペダルが中立のときは、
アイドル状態となり、
燃料消費を抑えることができます。

片手でできる簡単操作!



▲ジョイスティックレバーでの操作方式

走行、エンジン始動/停止、ホーンの操作が、
左手のジョイスティックに集約。
座ったままで、レバーの持ち替えなく走行操作が
行えます。



▲操作ボタンを1箇所に集約



エンジン
始動/停止
ホーン
スピンドル

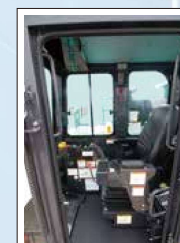
操作性、安全性と高効率を両立させた、先進の装備群



▲操作スイッチの集中配置



▲ROPSキャブ標準搭載



▲快適で安全な室内



▲強靱な荷台



▲緊急停止スイッチ



▲エアコン吹出口(前方)



▲荷台安全ストッパー



▲大型ステップ

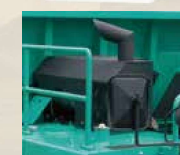
点検・メンテナンスの効率を求め、整備性重視の工夫を各所に採用



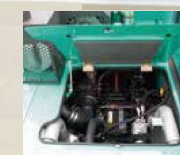
▲尿素水タンク



▲右サイドカバー



▲DOC-SCRマフラーカバー



▲エンジンカバー開口部

ドライブスプロケットは3分割



交換作業が容易なスプロケット。
3分割式なので、シューを外さなく交換できます。



▲左サイドカバー